

目標達成計画

作成日: 平成23年4月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	あぐり山本の「理念」が「基本方針」と書いてあったりと、外部から見ると分かりづらい。	法人としてあぐり山本の理念をどう位置づけるか明確にする。	毎月行われている企画会議(経営会議)にて方針を決める。	2ヶ月
2	26 (10)	ケアプランについて、職員間では情報が共有できているが、利用者・家族の意向が全て組み込まれていない。	定期的に利用者・家族と話す場を設け、利用者らしい生活が送られるようにする。	・プラン更新時に毎月送っているお便りにプランを同封し見てもらい、要望等を確認する。 ・家族に来ていただき、利用者も交えて会議を持つ。まず利用者の意向を聴き、家族と一緒にケアプランを作成する。	12ヶ月
3	33 (12)	利用者・家族の意向を定期的に話し合っているが、主治医や訪問看護師にまだ伝えきれていない。 グループホームでの方針がまだあいまいである。	・主治医・訪問看護師等関係者も情報を共有する。 ・終末期や重度化について理解を深める。 ・看取りについての方針を明確にする。	・話し合いの場に主治医・訪問看護師も同席してもらう。又は意向を伝える。 ・訪問看護師等による終末期や重度化についての学習会を行う。 ・看取りについての方針を見直す(河野も同時に)	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。